



令和6年度文化功労者顕彰式。文化功労者とその配偶者、阿部文科大臣(前列中央)ら(オークラ東京)

令和6年度文化功労者顕彰式
「プロゴルファーの青木功さん、建築家の妹島和世さんら

文部科学省は11月5日、令和6年度文化功労者顕彰式を都内ホテルで執り行った。政府は今年度の文化功労者に、プロゴルファーの青木功さん(82)や俳優の草笛光子さ

ら、建築家の妹島和世さんら

ん(本名・栗田光子、91)、労働法学の菅野和夫さん(81)ら20名を決定した。このうち顕彰式には15名が出席。阿部俊子文部科学大臣から顕彰状が授与された。

阿部文科大臣はあいさつで、「我が国の文化の発展に多大なる貢献を果たしてこられた皆さま方の類まれなるご功績・ご努力と、支えてこられたご家族のご労苦に深く敬意を表します。また、皆さまは次世代を担うべき人材にとって目標となる存在です。後進の育成を含め我が国の文化の発展に引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げます」と祝意を示した。

また、文化功労者を代表して、日本画の那波多目功一さん(90)が「今回の栄誉を励みとし、一層の精進を重ね、それぞれの活動を通じて、我が国が文化芸術立国、科学技術立国、スポーツ立国として繁栄し、世界の国々から尊敬されるよう微力ながら、引き続き努力をしてまいります」と語った。



代表して挨拶する那波多目功一氏(中央)



稲葉カヨ氏(左)に顕彰状授与



河田聡氏(左)に顕彰状授与